

都立高校入試に 英語スピーキングテスト 強制は「不当な支配」

東京都議会
第三回定例会
代表質問



質問する斉藤まりこ都議
28日、東京都議会

斉藤まりこ氏が追及

日本共産党の斉藤まりこ東京都議は28日、都議会本会議で都教育委員会が都立高校の入試に導入しようとしている英語スピーキングテストの中止を求めました。



質問全文はこちら

テストは事実上の強制

斉藤氏は、テストが入試の「学力検査」でなく、区市町村教育委員会や公立中学校に強制できないにも関わらず、結果を入試の可否判定に使うことは事実上の強制で、区市町村教育などの自主性、自立性を侵害していると批判。

中学3年生の「人生を決める大切な試験に、公平かどうかもわからないものを導入してはいけない」との声を紹介しました。

浜佳葉子 都教育長は強行に固執

浜教育長は、「着実に実施する」とテスト強行に固執。浜氏が「英語スピーキングテストは教育活動の一環として実施するものだ」と答えたのに対し、斉藤氏は再質問で「教育活動は学校や教師が行うもので、教育委員会は内容を強制できない。教育基本法が禁止する『不当な支配』だ」と強調しました。



党都議団のホームページより



談話全文はこちら

9月29日、日本共産党東京都議団の和泉なおみ幹事長は談話を発表しました。主な内容は以下の通りです。全文はリンク先をご覧ください。

1. 問題だらけの英語スピーキングテストの活用決定に抗議
2. 都議会で「延期・見直し」を求める請願は継続審査に
3. 子どもたちの不安や心配の声を真摯に聞くべき
4. 入試に活用することで事実上強制することは、
都教委による不当な支配。
5. 英語スピーキングテスト中止へ全力をつくす

都民の声と運動

都議会での党派を超えた力で、
中止させるために
全力でとりくみます



参議院議員(東京選挙区選出)

やまぞえ・たく

山 添 拓



ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2022年10月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党

都立高校入試に 英語スピーキングテスト 強制は「不当な支配」

東京都議会
第三回定例会
代表質問



質問する斉藤まりこ都議
28日、東京都議会

斉藤まりこ氏が追及

日本共産党の斉藤まりこ東京都議は28日、都議会本会議で都教育委員会が都立高校の入試に導入しようとしている英語スピーキングテストの中止を求めました。



質問全文はこちら

テストは事実上の強制

斉藤氏は、テストが入試の「学力検査」でなく、区市町村教育委員会や公立中学校に強制できないにも関わらず、結果を入試の可否判定に使うことは事実上の強制で、区市町村教育などの自主性、自立性を侵害していると批判。

中学3年生の「人生を決める大切な試験に、公平かどうかもわからないものを導入してはいけない」との声を紹介しました。

浜佳葉子 都教育長は強行に固執

浜教育長は、「着実に実施する」とテスト強行に固執。浜氏が「英語スピーキングテストは教育活動の一環として実施するものだ」と答えたのに対し、斉藤氏は再質問で「教育活動は学校や教師が行うもので、教育委員会は内容を強制できない。教育基本法が禁止する『不当な支配』だ」と強調しました。



党都議団のホームページより



談話全文はこちら

9月29日、日本共産党東京都議団の和泉なおみ幹事長は談話を発表しました。主な内容は以下の通りです。全文はリンク先をご覧ください。

1. 問題だらけの英語スピーキングテストの活用決定に抗議
2. 都議会で「延期・見直し」を求める請願は継続審査に
3. 子どもたちの不安や心配の声を真摯に聞くべき
4. 入試に活用することで事実上強制することは、
都教委による不当な支配。
5. 英語スピーキングテスト中止へ全力をつくす

都民の声と運動

都議会での党派を超えた力で、

中止させるために

全力でとりくみます



ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2022年10月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党